

---

# 女子用スラックスの着用率の現状と認知の拡大

普段着用している制服はジェンダーレス化している。その中でも女子用スラックスに着目し、調査を進めた。現在女子用スラックスの着用率は低い状況が続いている。そこで各校の職員にインタビューしたところ学校側に大きな課題がないことが判明した。この結果をふまえ県内の高校生328人にアンケートを行った。結果として興味のある人は過半数いるが、必要性や金銭的な理由、周りの目などが気になり着用経験者は少ないという結果が得られた。その中から入手方法が分からない、存在を知らない人もいることが判明した。よってそれらを対象にして、対策を組んでいくために生徒と県が協力し、ポスター等を作り啓発活動に力を入れる事をここに提言する。

---

## 1. 背景

近年、性の多様性や防寒の観点から全国的にジェンダーレス制服の導入が進んでおり、徳島の全ての県立高校で女子用スラックスの導入が行われている[1]。しかし、実際には女子用スラックスの着用率は非常に低く、学校によっては数人しか着用していないという状況も見受けられた。女子用スラックスをはじめとしたジェンダーレス制服の普及状況を把握するため、県内の学校に対してジェンダーレス制服についての調査を行った新聞社へのインタビューを試みたが、具体的な障壁や現状についての調査はなされていないことが分かった。そこで我々は女子用スラックスを選択する際に何らかの障壁があると仮定し、県内のジェンダーレス制服の普及状況について調査を行うことにした。

## 2. 方法と結果

### 2.1. 目的

県内高校の女子用スラックス導入の現状について調査し、抱えている課題を見つける。見つけた課題をもとにして女子用スラックス導入促進についての改善点を探る。

### 2.2. 検証方法①

各校(城南高校、城東高校、徳島北高校、科学技術高校)で職員に対してインタビューをおこなった。質問内容は以下の表の通りである。

### 2.3. 検証結果①

	城南	城東	徳島北	科技
導入後	なし	不明	なし	なし

に発生した問題				
女子スラックス導入で校則は変更されたか	なし	不明	女子用スラックスの着用を認めた	式典での女子用スラックス着用が認められた(去年)
式典の時など、女子用スラックスに対するルールはあるか	なし	なし	なし(式典時も着用可能)	なし
スラックス着用率について	年々増加	不明(6年前の時点で履いている人はいた)	不明	5%未満
導入に至った理由	LGBT Qへの配慮とスラックス着用の許可を求める声が増えたから	不明	防寒、ジェンダーレスの観点から	LGBT Qへの配慮
導入は検討から実現までどのくらいかかったか	2011年6月／依頼 2012年／新入生から採用詳細不明 サンプルを作	不明	不明	もともとスラックス自体は導入されていた

	るのに1ヶ月学校側ので承を得て生産まで1ヶ月			
反対意見はあったか	なし	不明	なし	なし
一番大変だったこと	男子よりのスラックスにするか女子よりのスラックスにするかで試行錯誤結果女子モデルとなった	不明	業者側が大変だったと思われる	なし
どのように生徒にお知らせしたか	当時の在校生にはプリントを配布 新入生には入学のしおりに掲載	当時の状況は不明(現在学校のハンドブックに掲載している)	紙に書いて掲示した	不明

表【1】

## 2.4.検証方法②

県内の公立高校16校、私立高校4校の男性56人・女性262人・その他3人・無回答7人の計328人の生徒を対象にアンケートを行った。質問項目は以下の通りである。

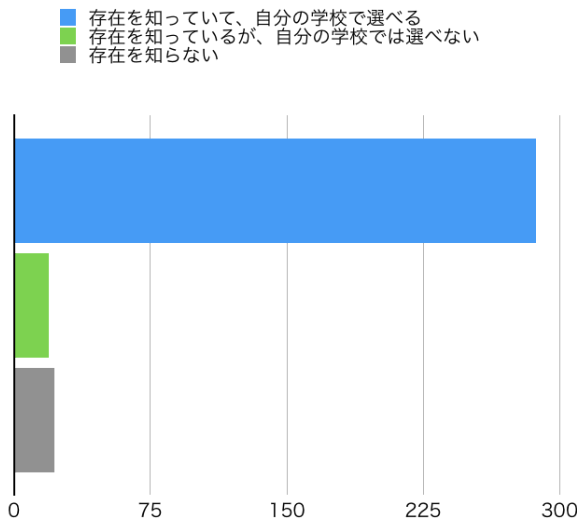
## 2.5.検証結果②

### アンケートで行った質問と結果

#### 1.所属している学校

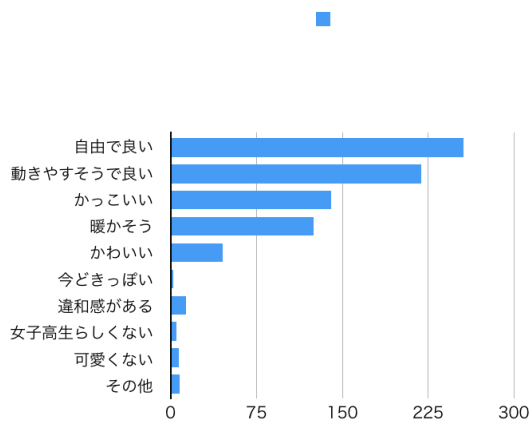
#### 2.性別

#### 3.女子用スラックスの認知度(328人対象)



グラフ【1】

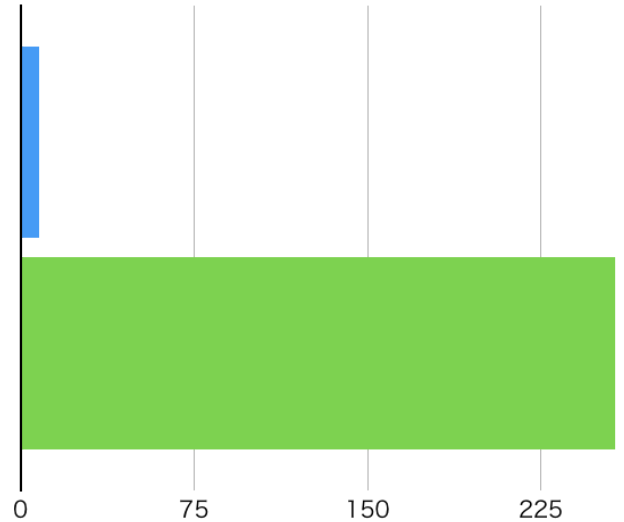
#### 4.女子用スラックスのイメージ(328人対象、複数選択)



グラフ【2】

#### 5.着用経験(対象:女子262人)

■ ある ■ ない



グラフ【3】

#### 6.履きたいと思ったタイミング,(理由)(女子用スラックス着用経験のある計8人)

中学1、2年生くらいの時から。元々スカートが嫌いかつあまり似合わなかったため。(城南)

中学で制服を着なければならなくなってから。幼少期から脚がコンプレックスだった。(城南)

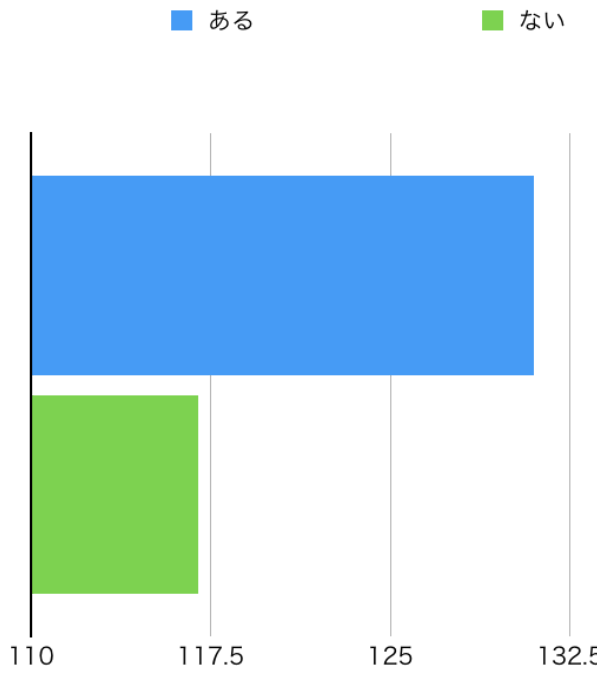
雨の日にカッパが着やすい。髪が短いとスラックスの方が違和感がない(城南)

入学説明会で制服購入のときスラックスがあった(小松島西)

冬寒いから(城東、城北、徳島北)

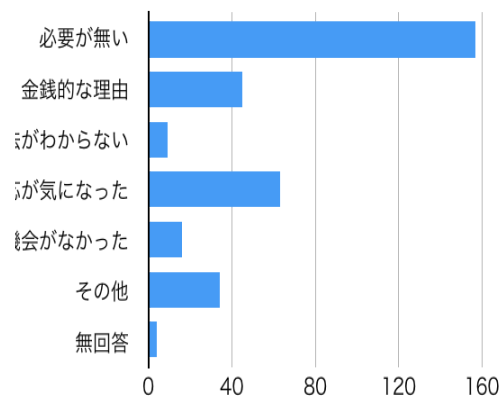
兄が持っていたから(城南)

7.着用経験が無い人で、「履いてみたい」「興味がある」と答えた割合(248人対象)



グラフ【4】

8.障壁に感じること(250人対象)



グラフ【5】

### 2.6検証方法③

女子用スラックスの着用例・値段・取扱店・利点を掲載したポスター兼チラシを作成。城東高校でプリントの配布を、城南高校でポスターの掲示を実施し、見た人にアンケートを行った。

## 女子用スラックスについて

着用例

「履いてみたい」「買おうか迷っている」方のために購入場所と値段について掲載しています。ぜひチェックしてみてください！

自転車通学も楽ちん

動きやすく暖かい

○値段

税込 約15000円

取り扱い店舗は別紙に掲載  
しています

## 城東高校 女子用スラックス 取り扱い店舗

- ・ なんとろ  
088-631-4371 徳島市鮎喰町1丁目112
- ・ ウサギヤ城東店  
0120-875-250 徳島市城東町2丁目1-51
- ・ トヨタ学生専科  
088-653-0420 徳島市南二軒屋町1丁目1-15
- ・ さがわ  
088-653-1544 徳島市西船場町3-25（藍場浜公園より南へ徒歩1分）

※許可がおりた店舗のみ記載しています。  
全ての取り扱い店舗は入学のしおりに記載  
しています。

## 女子用スラックスについて

### 着用例



城南高校で女子用スラックス  
を選択できることを知って  
いますか？「履いてみたい」  
「買おうか迷っている」方  
のために値段について掲載  
しています。ぜひチェックし  
て下さい！

自転車通学も楽ちん

動きやすく暖かい

### ○値段

夏用 約13000円  
冬用 約14000円

○城南制服取り扱い店舗にて取り扱い  
しています

アンケートをこちらからお願いします→



## 2.7検証結果③

アンケート結果は以下の通りである。

### 1.所属学校

城東高校8名

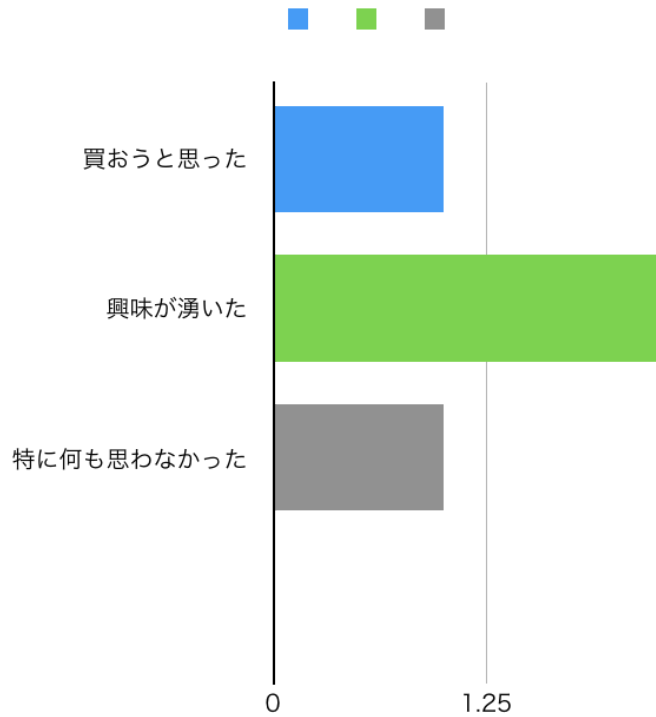
2.あなたは女子用スラックスを持っていますか(計8名)

持っていない 8名(100%)

3.女子用スラックスのチラシまたはポスターを見ましたか(計8名)

はい(7名) いいえ(1名)

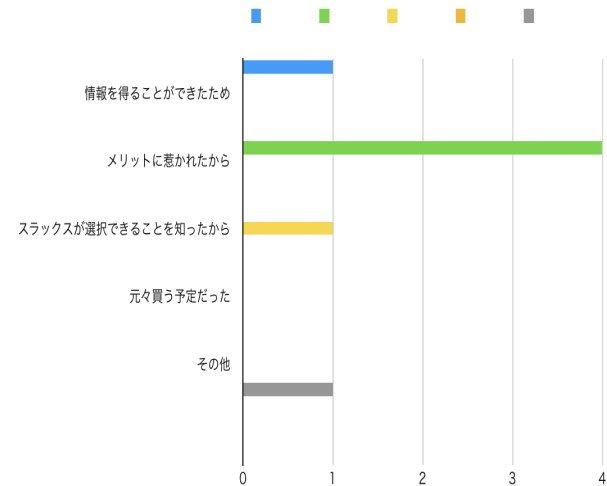
#### 4.チラシまたはポスターを見てどう感じましたか (計7名)



グラフ【6】

#### 5.4.で「興味が湧いた」・「買おうと思った」と答えた方へ

それはなぜですか(計6名, 複数選択)



グラフ【7】

#### 6.5.で「その他」と答えた方へ、具体的に教えてください(1名対象)

1万5000円といった具体的な値段を初めて知って、買えないこともない値段だったから。

#### 7.他にになにか女子用スラックスについて知りたいと思ったことはなんですか(計2名)

3年間持つかどうか

値段は高いのか。

### 3. 考察

当初、導入した際学校側には問題が発生していたのではないかと予想していた。

しかし職員へのインタビューで、スラックスに対してあまり大きな問題は起きなかったという結果が分かった。

現在県内導入率100%ということもあり、**導入への障壁はあまりない**ように思われる。

ただ、普及率は低い。履いてみたいという興味はあるが、周りの目が気になる、どこで買えばいいか分からな

い、などの思いを抱えた生徒が多く存在する可能性が高い。「履きたいけど履けない人がある」と仮定して、その人達がスラックスを履きやすい環境をつくるための取り組みをする必要があると分かった。

検証②によると、

興味のある人は過半数いるが、必要性や金銭的な理由、周りの目などが気になり着用経験者は少ない

入手方法がわからない(9/250人)、存在を知らない(16/250人)人たちがいないような環境を作ることが必要であると仮説を立て、これを目的とした活動としてポスター掲示、チラシの配布を検証③で実際に行い、その効果を調べた。

検証③によると、

「興味がある」、「買おうと思った」と答えた人が回答した7人中6人(86%)を占め、その理由としてスラックスに関する情報を得られたことやポスター(及びプリント)に記載していたスラックスのメリットに惹かれたこと等が挙げられた。私たちの当初目標としていた、履きたいと思っても情報が無いことを理由として着用していなかった人に情報を提供し、履ききっかけを作ることに今回成功した。スラックスに興味がある人のうち、情報が無いことを理由に着用していない人を対象に着用率を上げることで、周りの目が気になるという人の着用率を上げることも繋がる。このことが全体としての着用に対する壁を無くすことに繋がると考えられる。

このことから、女子用スラックスが選択できる環境づくりにはスラックスに関する情報(値段、場所等)を発信することが効果的であると立証できた。

したがって、今回、2校で実施したが、県内高校全体で行うとより大きな効果が出る事が予想できる。

#### 4. 提言

以上の理由より、履きたい・興味があると考えている人が当たり前に着用できる環境をつくるためには県と協力して女子用スラックスに関する情報(入手場所、値段等)を記載したプリントの配布やポスターの掲示などの活動を積極的に行うことをここに提言する。

#### 5. 参考文献

[1]“制服だけど選べる！”多様性に配慮し新しい制服-NHK徳島(2023年04月18日)  
<https://www.nhk.or.jp/tokushima/lreport/article/000/69/>